

# リモテラス 知っていますか？

～長久手市に新たな拠点が生まれます～ 問 たつせがある課 ☎56-0641



## 何？

⇒新しいまちの顔

リモテラスとは、まちの新たな顔として整備しているエリアのことです。現在建設中のリモテラス公益施設は、市民と関係団体が構成されるリモテラス運営協議会が主体的に設計や管理運営の検討をしてきました。施設開館後も市民が関わり続けることのできる「みんなで、つくる。ゆっくりと、つくる。ずっと、つくる。」を合い言葉に、市民（関係団体）主体のまちづくり施策のモデル事業（※）として挑戦を続けていきます。

※公民連携によるエリアマネジメント

## どこ？

⇒リモテラス長久手古戦場駅周辺

現在、リモテラス内でリモテラス公益施設の建設と長久手中央2号公園のグレードアップ設計を行っています。



## リモテラス公益施設？

⇒2021年6月オープン予定。

リモテラス構想の推進拠点として、現在、リモテラス公共施設を整備中です。コンセプトは「新たなつながりをデザインする場」。本市を特徴づける「大学連携」「観光交流」「多文化共生」「子育て支援」の四つのテーマを軸に事業展開していきます。

10月段階で工事の出来高は約15%です。躯体や電気・機械工事といった建物に関する工事は、12月から取りかかります。9月から「青空会議」と銘打って工事現場見学会を行い、市民のみなさんに施設の概要を説明したり、工事現場を見てもらいました。



- ・敷地 約 870 m<sup>2</sup>
- ・建物 木造・平屋
- ・延床 約 340 m<sup>2</sup>
- ・オープン R3.6 予定

## 長久手中央2号公園？

⇒グレードアップを2021年度施工予定。

駅前広場の性格を持つイベント対応型の都市公園。にぎわい空間として、さらなる利活用を図るためグレードアップ整備します。現在、設計中です。

市と設計者でリモテラス運営協議会をはじめとした関係者のヒアリングを行い、整備計画案を作成しました。テーマは「だんだん・つながる・公園」です。

10月からワークショップを行い、市民のみなさんに整備計画案を説明したり、公園の活用方法を話し合っていたりなどしています。2月には報告会を予定しています。



- ・面積 約 2,000 m<sup>2</sup>
- ・設備 屋根付きステージ、階段兼観覧席
- ・中央に間欠噴水

## リモテラス公益施設上棟イベントほか

問 たつせがある課 ☎56-0641

このイベントは、現在施工中のリモテラス公益施設を含め、リモテラスエリア一帯の進捗状況について、みなさんにお知らせするとともに、今後の整備や活用に向けたさまざまな意見交換を行うものです。

今回はリモテラス公益施設の上棟イベント（菓子撒きや焚き火を予定）と、隣接する長久手中央2号公園の使い方についてみんなで考えます。詳細はリモテラス HP へ。

時 12月12日(土) 10:00～12:00 場 長久手中央2号公園



## みなさんの力が必要です！！

リモテラスの合言葉覚えていますか？そう、「みんなで、つくる。ゆっくりと、つくる。ずっと、つくる。」です。つまり、みんなでつくらなくては、リモテラスではないのです。そこで、1月以降、市民のみなさんには、塗装や土壁塗り、緑の植え付けなど施設建設に関わっていただきます。「そんな難しいことできない」？そんなことはありません。リモテラス運営協議会が主導します。ぜひみなさんで、建物づくり、思い出作りをしましょう。